

**1** アジアをはじめとする  
世界との双方向のつながりの強化

- ◆「アジア・ビジネス創出プラットフォーム（ABCプラットフォーム）」推進
- ◆世界における交流拠点としての機能強化  
外国人視点での魅力向上・発信、  
インバウンドの復活・拡大に向けた先駆的な取り組みの提案

**3** 道州制実現につながる  
地方分権・広域行政の促進

- ◆関西広域連合の機能強化に向けた取り組み  
広域の視点で実施すべき施策に必要な権限・財源の大胆な移譲に向けた提案
- ◆道州制を含む分権・分散型社会に向けた働きかけ

**5** 多様な人材が能力を  
最大限発揮できる環境整備

- ◆活躍の場を求めるヒトを惹きつけ育むNo.1地域に向けた実践  
企業を舞台に活躍したいヒト（まずは女性・留学生）、  
さまざまな分野で世界に先駆けるヒト（起業家、トップアスリート、アカデミアなど）、  
一つの組織にとらわれない雇用によらない働き方を選択するヒト
- ◆雇用の多様性と流動性の向上に向けた取り組み  
企業の雇用制度・大学教育のあり方、各法制度などに関する先駆的な課題提起

**7** プロジェクトDX in 関西

- ◆地域としてのDX推進の諸方策をとりまとめたブループリントの策定  
～「関西DX戦略2025(仮称)」～

**2** あっちこっち関西・  
イノベーションプロジェクト

- ◆企業や大学などの枠を超えた協業や研究開発の活性化に  
つながるイノベーション・エコシステムの構築
- ◆関西各地におけるイノベーション創出や社会課題の解決に向けた  
多様な主体による混じり合い・協業を促す仕組みづくり

**4** 三方よしにもとづく  
「民の力」を効果的に発揮する仕組みづくり

- ◆多様なステークホルダーを意識した新たな時代における  
企業が果たすべき役割のあり方を浸透させるための仕組みの提唱
- ◆行政などと企業の連携強化に向けた取り組み  
テーマ例:地方の活性化や自然災害・感染症への対策など各社会課題、  
エネルギー・地球環境問題

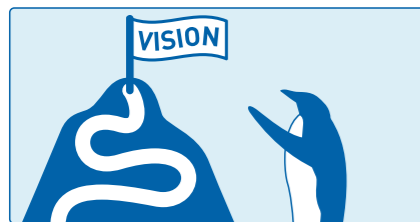
**6** 心身ともに健やかになる  
活力ある地域づくり

- ◆健康・医療分野におけるデータ活用推進
- ◆スポーツ先進地域に向けた取り組み  
「する」「みる」「ささえる」スポーツの活性化、  
ワールドマスターズゲームズ2021関西のレガシーを創出・継承する仕組みづくり
- ◆文化の継承・発展に向けた取り組み、  
豊かな人生につながる学びの場の  
創出に向けた検討

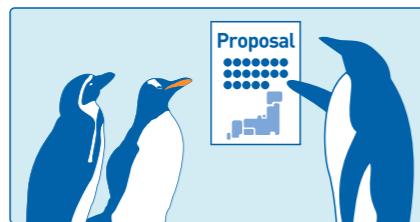


関経連 5つの役割

5 ROLES



ビジョンとロードマップの策定



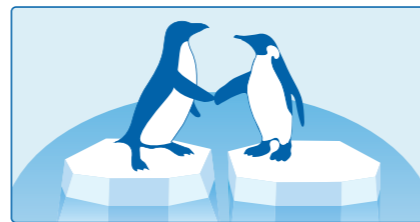
思い切った政策提言  
実現に向けた働きかけ



実践的アクション



関西の総意形成や地域が  
一体となった取り組みの先導



アジアを中心としたグローバルな交流

# 関西 ビジョン 2030

## KANSAI VISION 2030 Pamphlet



### 先駆ける関西、 ファーストペンギンの心意気

従来関西は、国内外からヒトを惹きつけ、先駆けた取り組みや変革を通じて  
時代に応じた社会経済の新たな形をつくりあげてきた。  
しかし、バブル崩壊後の「失われた30年」のうちにその心意気が薄れてしまったのではないか。  
そして現在、われわれはコロナ禍による大断層の真っ只中にある。  
今こそ関西は、集団で行動する群れから先駆けて飛び立つファーストペンギンの心意気で、  
先駆けて取り組む企業やヒトを惹きつけ・育むことで新たな価値を生み出す地域になる、  
また、関西自らが先駆けとなり、社会経済の新たな姿を提示・実践していく。

ファーストペンギンについて  
集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へエサを求めて最初に飛び込むペンギンのこと。  
転じて、先駆けて新たな取り組みを率先して行う主体のことを例えてファーストペンギンと呼ぶ。

# 先駆ける関西、ファーストペンギンの心意気

## オープンで 独創的な価値を生む経済

～先駆ける企業が価値を生む～

- 変化に柔軟に対応して新たな価値を生み出している
- アジアをはじめ世界との双方向のつながりが活発

## 関西のありたき姿

## 新たな社会モデルの トップラナー

～関西自らが先駆けとなって新たな社会を切り拓く～

- 企業による社会への関わりの新たなモデルを実践する
- 国と地方のあり方の変革をリードする
- SDGsがめざす持続可能な社会をリードする

## ヒトを惹きつける舞台

～先駆けるヒトを育む・受け入れる～

- 先駆けの地として憧れ・選ばれる要素がそろっている
- 暮らしやすい多彩な魅力がある

2つの視点①

Look West

徹底的なアジア目線・双方向の  
つながりの活性化(アジアを見よ)  
西日本とのつながりの深化  
(西日本を見よ)  
関西独自の強みを生かす  
(関西自らを見よ)

2つの視点②

ONE  
関西

広域的視点による資源の最適活用  
個性ある都市の有機的つながり  
さまざまな関係者の結集

## 7本の矢

～関経連の取り組みの方向性～

1. アジアをはじめとする世界との双方向のつながりの強化
2. あっちこっち関西・イノベーションプロジェクト
3. 道州制実現につながる地方分権・広域行政の促進
4. 三方よしにもとづく「民の力」を効果的に発揮する仕組みづくり
5. 多様な人材が能力を最大限発揮できる環境整備
6. 心身ともに健やかになる活力ある地域づくり
7. プロジェクトDX in 関西

## 推進力

大学の力 × 民の力 × 行政の力

### 関西の強み・ポテンシャル

- 「進取の気性」
- 多様性や失敗に対する「寛容さ」
- 「三方よし」「利他心」
- 先端的な大学・研究機関の集積
- 暮らしやすさ・魅力ある多彩な都市
- 歴史にもとづく伝統・文化の集積、豊かな自然環境

### 関西の弱み・課題

- 広域での連携が不十分
- 関西としてのブランド力が十分に発信・認知されていない
- デジタルシフトの遅れ
- 女性が活躍できる環境が他地域に比べ不十分

### 関西の底流にある本質

- 歴史にもとづく伝統・文化
- 関西の精神

### 想定されるパラダイムシフト

～コロナ禍による変化含む～

- 人口増に支えられた高成長モデルから人口減を前提としたモデルへ
- アジアに対する一方通行の関係から双方向の協力による互惠関係へ
- 自前主義からオープンイノベーションへ
- 株主第一主義から多様なステークホルダーをより意識した経営へ
- 社会課題の解決に向けた企業の主体的な役割の高まりへ
- 東京一極集中から多極化へ
- 複線的で多様なライフスタイル・キャリアへ

Phase3

関西のありたき姿の実現SDGs達成につながる新たな社会経済モデルの構築

Phase2

大阪関西万博をスプリングボードとした取り組み推進レガシーづくり

Phase1

コロナ禍の影響の克服それを契機とした変革